

平成20年度 NPO フェスタ実施報告

【主催】 豊明市

【企画・運営】 市民活動(NPO)連絡協議会 NPO フェスタ実行委員会 (5回)

(在宅ケアを支援する会、南医療生協豊明支部、豊明市国際交流協会、二村台七区、とよあけ生活学校、豊明食生活改善推進員グループ、さわやかとよあけ、介護の充実を求める会、豊明女性フォーラム、とよあけ災害ボランティアネットワーク、環境研究所豊明、西沓掛区、新日本婦人の会豊明支部、市民まちづくり豊明、JA あいち尾東豊明たすけあいけやきの会、豊明パソコンサポートグループあいL@nd、友友、豊明の地域ケアを考える会、市民地震学会、にぎわいなごみステーション)以上20団体

【実施日】 平成21年2月8日(日) 9:45~12:00

【会場】 豊明市商工会館 1階 イベントホール

【内容】 ・オープニングパフォーマンス...和太鼓演奏「桶狭間太鼓」

・まち育て幻燈会 ”私発(ワクシツ) 協働のまちづくり”

講師：延藤安弘先生

・おもしろ座談...延藤先生 他 団体代表8名

(パネラー：門先町内会、豊明おやこ劇場、豊明市国際交流協会、勅使町内会、とよあけ災害ボランティアネットワーク、JA あいち尾東豊明たすけあいけやきの会、市民まちづくり豊明、子育て支援ねっと ひまわりっこ 司会：環境研究所豊明)

・協力団体活動 10:45~11:00 11:45~12:00...13団体

(豊明おやこ劇場-チョコレート販売、豊明食生活改善推進員グループ-ミルク餅試食、とよあけ災害ボランティアネットワーク-実演展示、環境研究所豊明-竹酢液・竹炭・野菜販売、新日本婦人の会-展示、JA あいち尾東豊明たすけあいけやきの会-すし販売、地域とともに生きるめだかの会-パン販売、豊明パソコンサポートグループあいL@nd-団体名刺無料作成、子育て支援ねっとひまわりっこ-展示、市民地震学会-展示、にぎわいなごみステーション-笹餅販売、私学をよくする会-展示、レイボウの会-展示)

【参加者数】

・総参加者数 229名(幻燈会時実数)
うち 区・町内会関係者 12名
民生委員 5名
一般 46名

【委員会アンケート集計】

・配布150枚 ・回収36枚 ・回答率24%

1. 今回の「NPO フェスタ」はいかがでしたか

A. 幻燈会

大変良かった18名 - 50% よかった15名 - 42% ふつう3名 - 8% よくなかった0

B. おもしろ座談

大変良かった11名 - 31% よかった13名 - 36% ふつう8名 - 22% よくなかった0
無回答4名 - 11%

C. 団体協力活動

大変良かった12名 - 33% よかった13名 - 36% ふつう4名 - 11%
よくなかった1名 - 3% 無回答6名 - 17%

(1名コメント...視点が良く分からないが、複数の団体で行った行事としては普通)

2. NPO フェスタは今後も続けて欲しいと思われませんか

ぜひ続けて欲しい17名 - 47% できれば続けて欲しい11名 - 31%

わからない3名 - 8% なくてもよい1名 - 3% 無回答4名 - 11%

3. 参加されて、NPO(地域活動やボランティア活動等)へのイメージは変わりましたか

自由筆記設問 回答7名 無回答29名

- ・まちづくりに参加している市民の存在を再認識した
- ・自分たちでなく、色々な団体さんの事がよくわかった
- ・変わらない
- ・色々な活動を一度に見ることができ、また交流もでき、すごく貴重な場だと思った
- ・地域活動が身近に感じれる機会になる
- ・20年程NPOにと思い始めた時、豊明は共産党が入って来るから、婦人会の役員以外に声をかけるなどという話を聞き、ショックをおこし、声を出さないようにしてきた

4. あなたが興味のある分野は何ですか(複数回答可)...全てを選択した人1名

保健医療・福祉13名 環境15名 子育て4名 まちづくり13名 スポーツ4名

国際協力4名 防災11名 男女共同1名 人権1名 子ども育成6名

科学技術2名 団体支援4名 他2(尺八、太鼓)

5. (現在、活動されていない方) 今後、NPO活動をしたいと思われませんか

したい4名 - 11% したいが時間がない5名 - 14% したいがどうすればよいかわからない

1名 - 3% 思わない4名 - 11% 無回答22名 - 61%

6. あなたは

10代...1名 - 3% 20代...3名 - 8% 30代...0名 40代...1名 - 3%

50代...5名 - 14% 60代...13名 - 36% 70代...10名 - 28% 80~...1名 - 3%

無回答...2名 - 5%

7. どちらにお住まいですか

豊明市30名 - 83% 他市1名(安城市明祥地区社協職員) - 3% 無回答5名 - 14%

【講師アンケート集計】 - 要約

・配布150枚 ・回収33枚 ・回答率21%

- 1 今日の幻燈の映像と話の中で印象に残ったことを自由にお書きください。
 - ・2回目だが、飽きる事のない良い幻燈。今後も機会があれば、聞きたい。
 - ・花づくり、人づくりを映像のようにしたい。
 - ・まちの達人、先覚者の皆さんすばらしい。活動に深く共鳴し頭が下がる。人まかせではなく、自らも活動を起こしていきたい。
 - ・地道な活動が必要である事がわかった。
 - ・映像と話がわかりやすい。話だけだと忘れやすいが、目で見えるため
 - ・人から始まるまちづくりのテーマで展開された心安らくまちづくりの様子に心打たれた
 - ・「緑いっぱいを広げよう」「緑で人を癒そう」大変参考になり、実現してほしい。皆の協力が必要なので、手伝いたい。
 - ・楽しみいっぱいワクワクの未来を夢見た思い。
 - ・2回目だが、楽しく拝見した。
 - ・夫々、話にストーリーがあり、聞きやすく、理解しやすい。久しぶりの幻燈で懐かしい。
 - ・準備が大変。幻燈のよさが今ひとつピンとこなかった（画面のやわらかさ？）
 - ・話は、ユーモアがあり、大変良かった。
 - ・どんな事も地域で話し合っていくことを知った
 - ・昔は近所づきあいが良かったことなどが伝わってきた。
 - ・いつも楽しく拝見し、日頃のグループの課題に活用。すばらしい発想に感服。
 - ・延藤さんの話術に引き入れられ、意識しないまま「とよあけいけるぞ」の意識を植えつけられた
 - ・意識の持ち方次第でまちづくりに参加できる。
 - ・自分も少しづつ何かに参加したいと思った。
 - ・自分たちで動く。若者から年寄りまで一緒に活動。
 - ・緑いっぱいのまちはやっぱり良い
 - ・凄く良かった。「自分の町は？どうすれば皆でとりくめるのだろうか？」そんな思いを抱いた。幻燈会は知らず知らず引き込まれる。絵本は視覚的にまたイメージできるので、より創造力がかき立てられた。
 - ・楽しいお話、子供や若者に聞かせてやりたい。
 - ・Mental barrier free の教えは社会生活の上にとっても大切との実感を得た
 - ・とてもわかりやすかった。豊明市も少しづつ変わっていくと良い。
 - ・花いっぱいのまちは良い。なごむ気持ちに。自分の市の花ボランティア活動を続けたい。
 - ・まず、関西弁に親近感を持ち、全ての進行に交換を持った。ボランティアは発想 パワーと人と集まり 実行へと積み重ねられていく。楽しく解釈できるよう努めたい。
 - ・あせらず、長い目で行えば環境は変えられる。心の広さ、物理的な広さより大切。
 - ・うるおいのない環境の中から、赤ちゃんの成長に合わせて、徐々に変化できた居住関係をできないでなく、意識の持ち方次第で実現化でき得ることを再確認できた。

- ・皆瀬川の現在の活動があればもっとよかった。
- ・居場所づくり

2. 今日の座談会で印象に残ったこととその理由を自由に...

- ・パネラーの紹介に時間がとられ、参加者の質問の時間が少なかった。今後は、紹介は予め参加者に配布しておいてはどうか。
- ・神谷さんの食を通じた町づくりが印象に残った。！！とよあけいけるぞ！！
- ・各グループの活動範囲は狭くても、それが多数集まれば、町は住みよくなり、安心して子育てもでき、老後も過ごせるという希望をもらった。
- ・「一度入ったらやめられない...」、わかる気がする。頑張っ活動していきいたい。
- ・豊明にこれだけ沢山の NPO があるとは思わなかった。若い方もがんばっている。
- ・各団体の方が豊明のために力をつくしてみえる気持ちに心打たれた。
- ・誰にも安心できる居場所づくりは、高齢者にも救いになる。人と人との和、コミュニケーションが全ての活動の源と思った。
- ・夫々希望を持って行動されている。
- ・「安心、安全、安楽な生活をする為に」を日頃考えなかったので、勉強になった。
- ・グループの連携とコミュニケーション、語り合うことで作れる知恵と。
- ・色々な団体があることを知らなかった。勉強になった。
- ・テーマを決めて意見を交換した方がよいのではないか。
- ・夫々、人とのつながりを考えてみえた。
- ・良い事ばかりの羅列で、苦労話や失敗談が欲しかった。
- ・昔の町内会のようなつきあいができるように協力されている様子がわかった。
- ・心の壁、確かに広い、暖かい発想ができるようグループ発展とともに努めたい。
- ・連携は必要だが、大変。
- ・戸夜明けでも多種多様なボランティア活動があり、又しっかり活動されている。
- ・けやきの会で活動しているが、一般市民への周知が大切と思う。地域とのつながりがむずかしい。高齢化して、孤立してしまいがち、何か近所の人と交流したい。
- ・文章のない絵本の発想とトーク。豊明市内を散策し、良いところ悪いところの指摘
- ・時間の都合が、PR も苦労話も中途半端
- ・さすが延藤先生！いい事おっしゃる
- ・豊明でそれぞれ活動している方々が一緒になって話せる機会があることがすごいと思う。想いを形にうつす、実行しているかたがたのおはなしには実感があり、重みを感じる。
- ・小さなことから始めよう
- ・こんな小さな市でも多くの NPO が様々な活動をされていることに豊明の将来は明るいとの印象を持った。仲間に入りたい。
- ・若い方の活動に感心した。続けていただきたい。
- ・「とよあけいけるぞ」とまとめられたことで、拍手を。さすが！NPO 同士のネットワークの必要性を感じますが、はたしてそのパワーはどこから？
- ・各団体の横のつながりができてない。あうんの気持ちでつながりを作っていこう。・一人ではでき

ないことでも、多くが力を合せる大切さを実感。

- ・防災団体の方が、他の団体に災害時の協力を求めたこと。これを機に協力体制の構築ができればと思う。ある町内会長が「仲間ができたことが良かった」と言ったが、それが 他団体との仲間づくりのネットワークになればと思う。
- ・今までの町内会も大事だが、気の合う人たちとの居場所を、それぞれの人たちがあちこちに持っているより良いのではないか

3. これからやってみたいと思うこと等、自由にお気づきのことを...

- ・区長、老人クラブ会長等、地域の役を積極的に受けていけば、地域のことは良く分かると思う
- ・自分のまちをきれいにしたい
- ・現在の活動で手一杯である
- ・地産地消
- ・やはりまだまだ... 豊明は問題が... 人のつながり...
- ・もっと同士の交流を深める何かがあれば、もっと良い。
- ・近所の方達と手を取り合って助けられるようなまちづくりをしていきたい
- ・現在、ボランティア活動から、組織的な変化に悩んでいる。
- ・自分ができる分野を見つけて参加したい
- ・国際交流の方の外国の生活支援。防災に関して人と人とのつながりの大切さ。地域の中で友人ができた安心・安全・安楽なまちづくり。ボランティアは報道される方には集まるが、報道されないところにはこない
- ・安城市の名祥地区でも、皆が集える場を作れるといいなと思う。地域の方々が考え実行しないとできないので、一緒に考えていきたいと思う。(安城市社協職員)
- ・自然の保護。国際交流。
- ・地域でのコミュニティー。ピンピンコロリを目標に健康づくり。
- ・他団体等の協力。例えば、高齢化の進む豊明団地で、「けやきの会」や「鳴子踊り」「麦の花」などの協力活動。「けやきの会」と「環境研究所豊明」の農作物での協力など。
- ・「環境研究所豊明」の機関紙に他団体の活動を紹介(四季の?様の皆瀬川美化、にぎわいなごみ等)
- ・おやこ劇場の事務所を居場所的なくつるげるところにしたい。

4. ご自身のことについて

- ・性別 - 女...17名 記名1名 男... 8名 記名7名
- ・年代 - 40代 - 1名 50代 - 3名 60 - 13名 70 - 7名
- ・地域 - 三崎2名 新田町1名 二村台1名 沓掛町1名 栄町1名 中部 桜ヶ丘 阿野町1名
安城市1名 西沓掛町1名
- ・仕事 - パート12名 主婦4名 無職3名 会社員2名 アルバイト1名 社協職員1名
NPO職員1名 自営2名